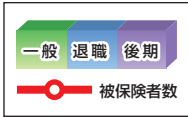
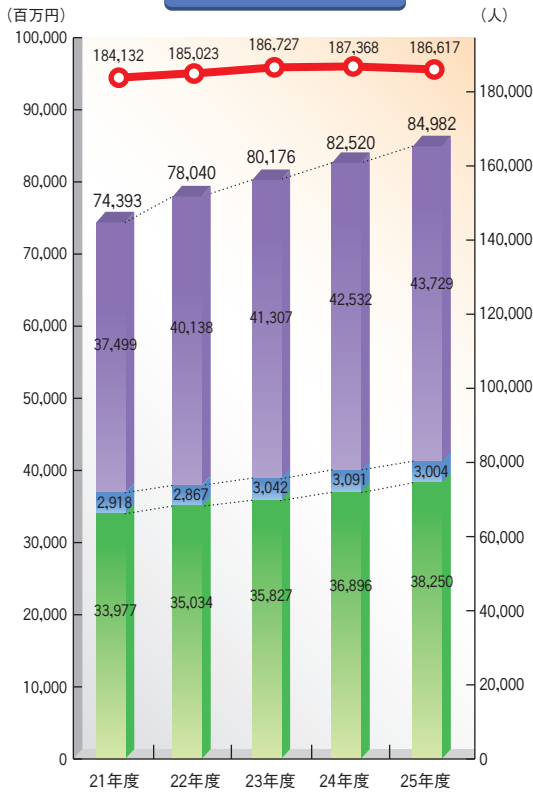


宇都宮市

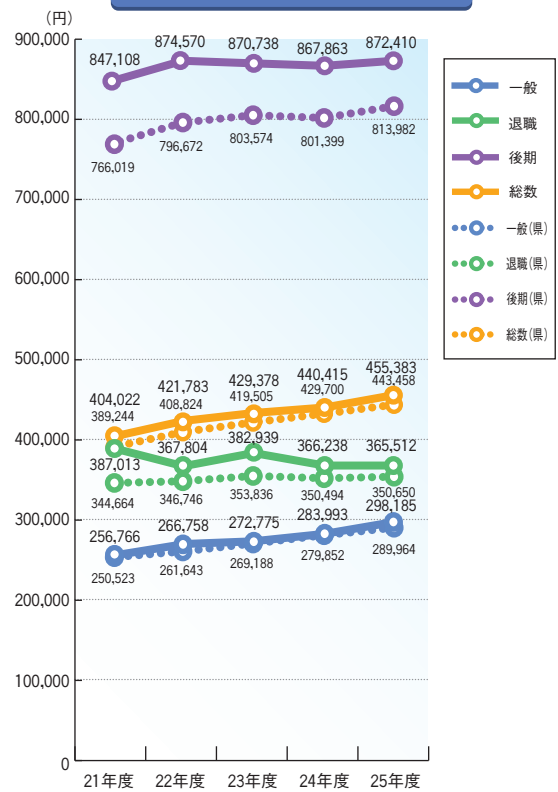
宇都宮市



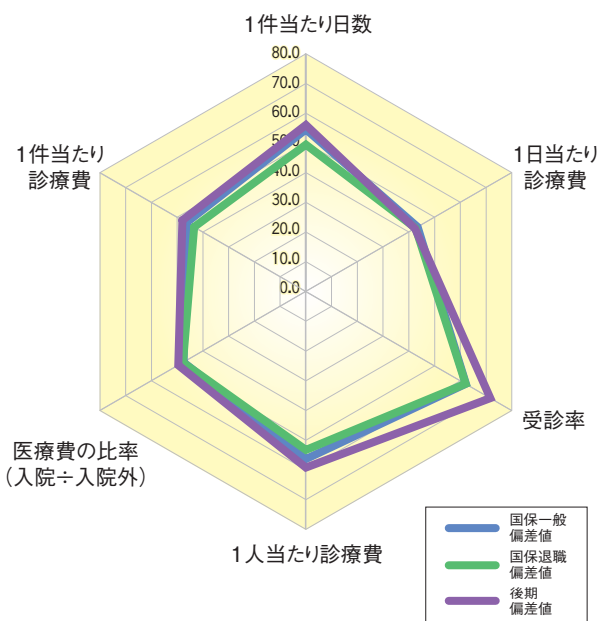
医療費の推移



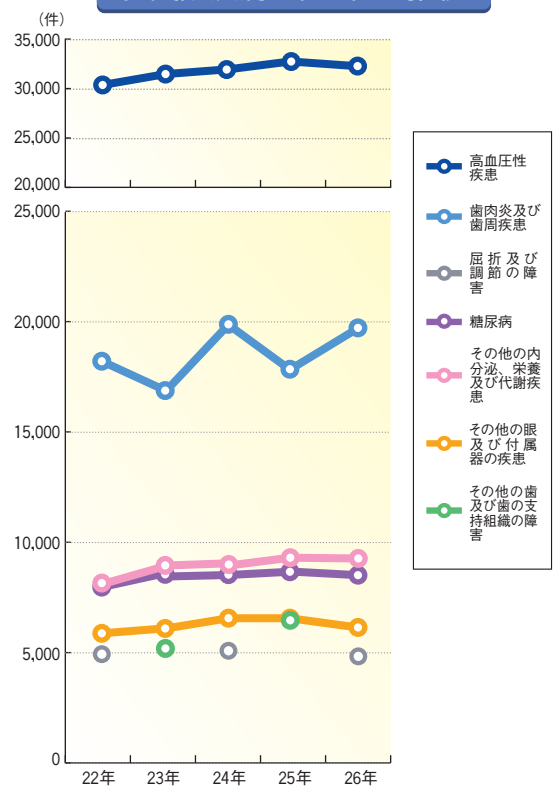
1人当たり医療費の推移



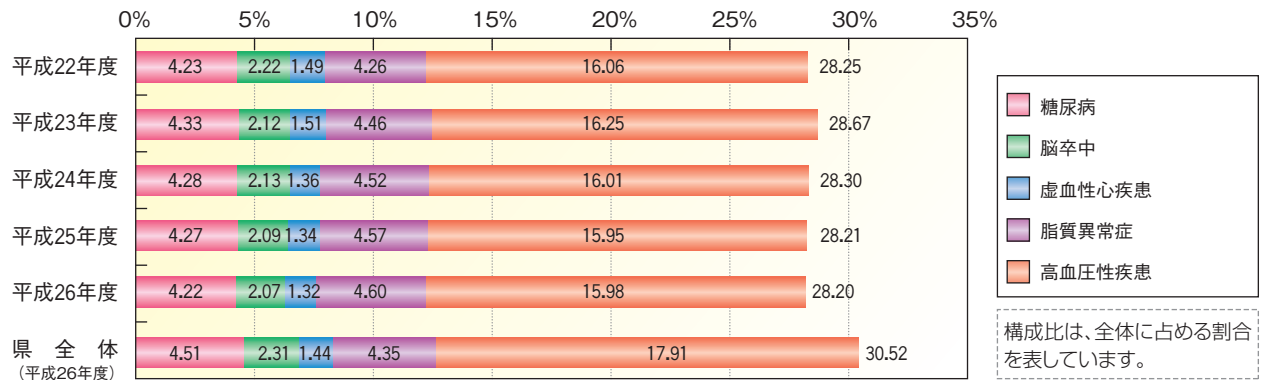
平成25年度
3要素と医療費諸費 (県平均との比較)



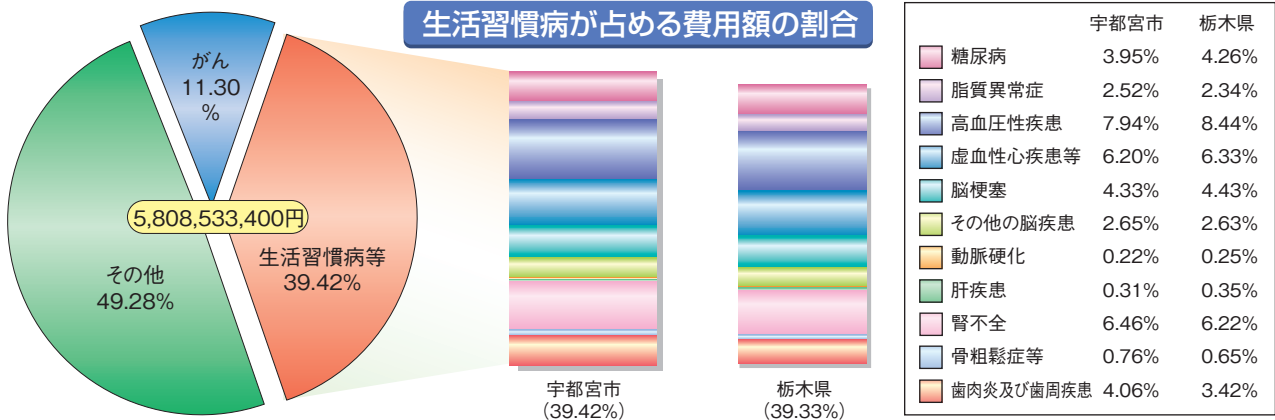
多受診疾病上位6位の推移



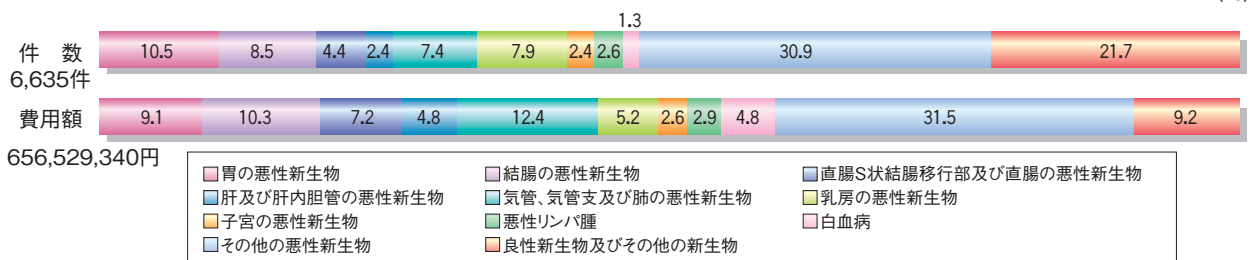
生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



生活習慣病が占める費用額の割合



がんの件数・費用額割合(部位別)



宇都宮市の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成25年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般38,249,685千円(103.7%)、退職3,003,781千円(97.2%)、後期43,728,729千円(102.8%)で、全体では84,982,195千円(103.0%)と増加している。()は前年度との比較。

平成25年度平均被保険者数は186,617人で、内訳は一般128,275人、退職8,218人、後期50,124人である。前年度比較すると全体で99.6%と若干減少した。

また、平成25年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は455,383円(14,968円増)、一般は298,185円(14,192円増)、退職は365,512円(726円減)、後期は872,410円(4,547円増)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、受診率と1件当たり日数及び1人当たりの診療費がいずれの法別も県平均を上回っているが、1日当たり診療費、1件当たり診療費は低い偏差値となっている。

★疾病の状況

平成26年5月診療分で件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、4位糖尿病、5位その他の眼及び付属器の疾患、6位屈折及び調節の障害で、過去5年上位5疾病に変動はなく、件数及び費用額についても特に大きな変動はない。

なお、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、年々増加傾向にある脂質異常症を除き、4疾病の構成比は県全体と比べ低くなっている。

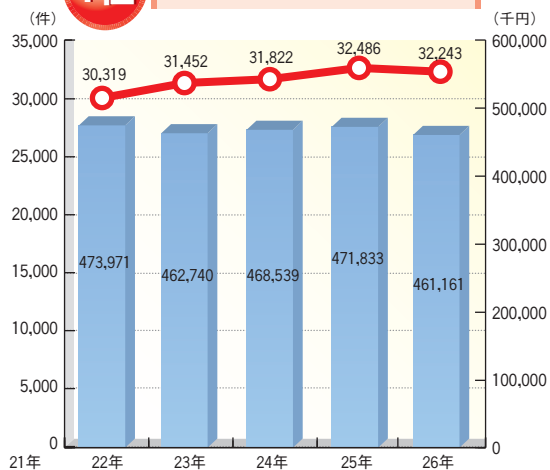
生活習慣病が占める費用額の割合では、平成26年5月診療分の総費用額が5,808,533,400円で、がんが11.30%、生活習慣病関連が39.42%を占めている(県全体 がん11.61%、生活習慣病関連39.33%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患7.94%、腎不全6.46%、虚血性心疾患等6.20%となっている。

がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では、胃の悪性新生物、費用額では、気管、気管支及び肺の悪性新生物が高い割合となっている。

多受診疾病 上位6 の年次推移

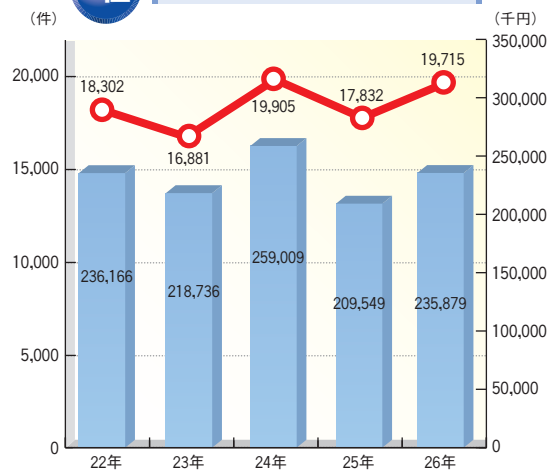
1位

高血圧性疾患



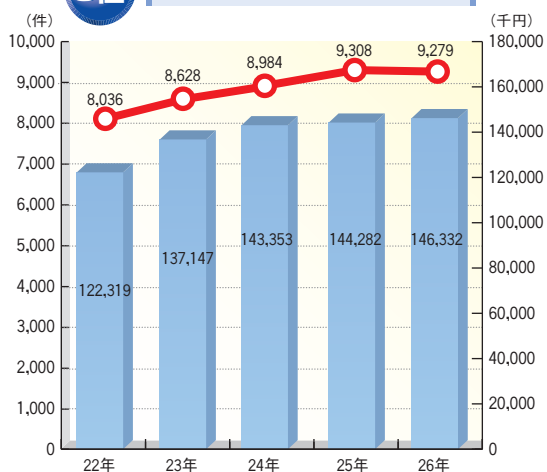
2位

歯肉炎及び歯周疾患



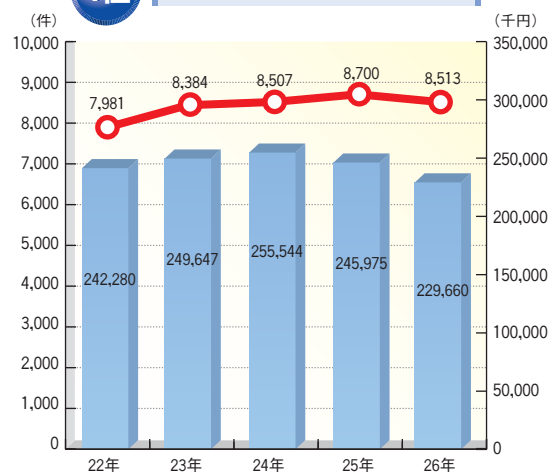
3位

その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



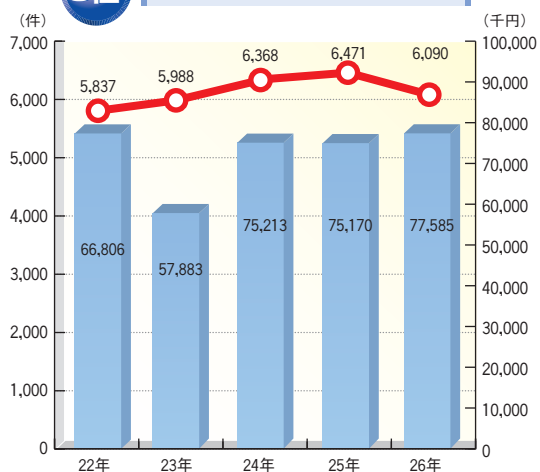
4位

糖尿病



5位

その他の眼及び付属器の疾患



6位

屈折及び調節の障害

